

平成29年 2月 3日(金) 発行



高大附高だより

編集 高崎商科大学附属高等学校父母の会
〒370-0803 高崎市大橋町237-1 TEL (027) 322-2827



第69回
全日本バレーボール
高等学校選手権大会

バレーボール部が「春高バレー」に出場



このたび1月5日(木)東京体育館で行われました、本校バレーボール部の第69回全日本バレーボール高等学校選手権(春の高校バレー)出場に際しましては、絶大なるご支援・ご協力を賜り衷心より感謝申し上げます。

今回は6年ぶりの春高バレー出場でありましたが、誠に残念ながら第2回戦就実高校(岡山県代表)と対戦の末、第1セット16対25、第2セット20対25と、セットカウント0対2で惜敗致しました。しかしながら強豪相手に粘り強い商らしいバレーができ、次回に繋がる試合内容であったと思います。

これも部員の日頃の努力はもとより、これを支えて下さった関係者各位の心温まる応援によるものと、深く感謝申し上げます。

今後ともどうぞ本校の教育・部活動に対しまして倍旧のご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。

第79号
2017・2

挨拶



父母の会会長
松澤 龍治

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、ご家族と共に健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。平成二十八年度の諸行事においては会員の皆様のお力添えを頂き、無事に終了する事ができました。心より感謝申し上げます。

今年度も残りわずかとなりましたが、会長として様々な行事に参加させて頂き、初めての事も多々あり、とても貴重な経験をさせて頂きました。中でも十月に行われた商大附高祭では、父母の会でカフェをさせて頂きました。先生や役員の方々には準備等で色々とお世話になり忙しいながらも楽しい二日間を過ごさせて頂きました。生徒達の楽しんでいる姿も間近で見ることができ、楽しませて頂いた事に感謝しております。

さて三年生の皆さんは残り少ない高校生活となりましたが、自分の目標に向かい、進学に就職に、それぞれの道に歩んでいきますが卒業までの日々を先生方や仲間達と共に有意義に過ごして頂きたいと思います。商大附高での沢山の思い出を胸に失敗を恐れず色々な事にチャレンジして、これからの人生に活かしてほしいと思います。

また、一年生、二年生の皆さんも勉強に部活動に積極的に取り組み、充実した高校生活を送って頂きたいと思います。会長を務めさせて頂いてから、会員の皆様ならびに校長先生はじめ教職員の皆様方のお陰でこまめやってこれました。父母の会の活動も残りわずかとなりましたが、最後まで頑張りますので皆様のご協力の程宜しくお願い致します。最後になりましたが、皆様のご多幸とご活躍、そして商大附高の益々の発展を心よりお祈り申し上げます。ご挨拶とさせて頂きます。



挨拶



校長
高橋 洋一

新年明けましておめでとうございます。父母の会会員の皆様には佳き年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、昨年本校の教育活動に対しお力添えをいただきましたことに心から感謝申し上げます。昨年十月の創立百十周年記念第十三回商大附高祭では、父母の会の皆様には「カフェ」でご参加いただき学園祭を盛り上げていただきました。誠にありがとうございました。お蔭様でお客様が四千五百名を超える過去最多の来場者数となりました上に、落ち着いた雰囲気の中で、しかも盛り上がりのある文化祭になって大成功の裡に終了できましたことは、生徒の自主自立の精神が発揮され、他の生徒と協同して主体的に取り組んでいたいただいた結果と自負しております。

また、運動関係では、野球部が昨年の九月に秋の県新人大会で四回戦まで進み、その結果ベスト八に入り活躍してくれました。また、バレーボール部は春高バレー県予選で、決勝戦の五セット目で六対十一の劣勢をはねかえして大逆転を演じて優勝し、六年ぶりに春高全国大会へ出場を決めたことが特に印象に残っております。一月五日の春高バレー全国大会第二回戦では、格上の岡山就実と対戦し、今一步届きませんでした。精一杯プレーし持ち前の守りの堅さを発揮し互角に戦う場面を何度も見せてくれました。大変ご苦勞様でした。また九百名を超える大応援団を編成して応援していただきました生徒、保護者、バレーボール部関係者そして教職員の皆様により感謝申し上げます。

さて、私はマーリンズのイチロー選手のファンですが、ちよつといい話がありましたのでご紹介いたします。イチロー選手が十二月二十三日、故郷の愛知県豊山町で「第二十一回イチロー杯争奪学童軟式野球」の閉会式に出席し、毎年恒例の挨拶の中で子どもたちに、「今年メジャーで三千本安打を達成する

ことができました」と報告し、大記録誕生の土台になったのは「ちよつとだけの頑張りの積み重ね」と明かし、こう呼び掛けました。『イチローは人の二倍も三倍も頑張っていると言う人が結構います。そんなことは全くありません。人の二倍とか三倍頑張ることはできないよね。頑張るとしたら自分の限界。その時に、自分の中でもう少しだけ頑張ってみる、ということを重ねていってほしいと思います。』と述べました。他人と比べるのではなく、自分の限界よりも、もう少し頑張ってほしいということです。これならできそうですね。生徒の皆さんも「ちよつと無理」と思わず、「だったら、こうしてみたらどうだろう」という発想で、ちよつとだけ頑張りを積み重ね、それぞれの目標を達成してください。

さて、平成二十九年は「酉年」であります。「酉」は「取り組む」につながる言われ、運氣やお客を取り込めるとか、また、「酉」の由来に「果実が極限にまで熟した状態」とあり、そこから物事が頂点まできわまった状態が酉年であると言われています。今年には生徒募集においても、本校教育の良さ

が見直されて多くの中学生が受験し入学してくれることを願っています。また、本校生徒が、学習面、運動面、資格取得面等でも素晴らしい結果を残してくれる年になることを心から祈念しております。

また、この三学期一月中旬に、三年生は大学入試センター試験があり、一般受験のシーズンとなります。受験生諸君、どうぞ健康に十分留意され全員が進路を決定していってください。ご家庭におかれましても、物心両面からのサポートをお願い申し上げます。また、二年生は二月に高校時代で最も大きな行事である修学旅行が控えております。その意義をしっかりと認識し十分な事前準備をして本番の旅行に臨み、ぜひ実り多きものにして下さい。また、一年生はその間、特別編成時間割となります。系列の高崎商科大学での体験授業や進路講演会も予定されていますので、今後の自分の進むべき進路についてじっくりと考える機会としていただきたいと思います。このように、各学年で取り組む内容は異なりませんが、本校教職員一同は生徒のより良い教育のため全力で支援してまいりますので、本年もどうぞ宜

しくお願い致します。結びに、父母の会会員の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げて、ご挨拶とさせていただきます。

本部役員挨拶

「今年をふり返って」

副会長 笠原 美穂

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、ご家族と共に新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平成二十八年度も残りわずかと

なりこれまで無事に行事が行われたことに会員の皆様のご協力に深く感謝致します。今年度の行事の中でも文化祭では父母の会恒例の「エンジェルカフェ」のお手伝いをさせて頂きました。沢山の方にご来場頂き皆様の「美味しかった」の言葉がとても嬉しく本当に充実した二日間を過ごす事ができました。今年度も残りわずかですが子ども達が最高の高校生活が送れるよう微力ではありますが協力させて頂きたいと思えます。最後にになりましたが皆様のご多

幸、商大附高の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

副会長 桂 川 淳

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、つががなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年度も残り僅かとなりましたが、この一年間の様々な行事も、

会員の皆様のお力添えにより無事に行われましたことに深く感謝いたします。特に今年度は二年に一度のイベント、商大附高祭が行われ父母の会では喫茶コーナーを担当しました。席待ちの方が廊下に長い列を作るほどの大盛況でしたが、担当者間の見事な連携プレーにより二日間無事に行え、他の会員の皆様とも交流を深められたことは、とても楽しい思い出となりました。今後ともより一層のお力添えをお願いいたしますとともに皆様のご多幸と商大附高の益々の発展を心よりお祈りいたします。

副会長 生 沼 英 治

月日の経つのは早いもので、今年度もあとわずかとなりました。

去年の今頃は受験を控え、気をもんでいたのが随分と昔のこのような気がします。子どもはこの一年間、部活動で鍛えられ、少し遅くなったような気がします。また、クラスでは友達に恵まれて、毎日楽しく過ごしている様子に親としてはとても安心しています。

親の私も父母の会のいくつかの行事に参加し、とても楽しい体験をさせていただきました。特に「商大附高祭のコーヒーショップ」と「研修旅行」はとても有意義で楽しい活動でした。学校での子ども様子を見ることができ、役員の方や先生方といろいろなお話をするといい機会になりました。父母の皆さんにもぜひ父母の会の役員に加わって、活動に参加されることをおすすめします。

次年度も引き続き、よろしくお願いたします。

書記 茂木幸恵

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

会員の皆様のご協力の下、父母

の会総会、学年学級懇談会から始まった平成二十八年度の行事も、卒業式、総会を残すところとなり、皆様方には大変お世話になりました。

今年度も役員として様々な行事に参加させて頂きました。十月に行われた商大附高祭では、父母の会でカフェをさせて頂きました。学園祭には沢山のお客様が来られ、役員の方々と忙しいながらも楽しい二日間でした。

最後になりましたが、今年度卒業生の希望に満ちた未来と、商大附高の益々の発展をお祈り申し上げます。感謝の言葉に代えさせて頂きたいと思います。ありがとうございます。

書記 海老沼久之

謹んで新年のお祝いを申し上げます。皆様のおかげで今年も無事に新しい年を迎える事ができました。二年目ながら私自身が各行事であまり役に立てませんでした。会の皆様の連携、協力、ご指導に加え、生徒と共に学校を引き立てていこうとする思いに後押しされ、とても楽しく参加させて頂きました。生徒の進路や将来につい

ては校長先生をはじめ、先生方の学校ビジョンを見据えた熱心な指導を役員活動を通じて知る事が出来ました。役員の皆様もコミュニケーションをとり、生徒間や学校での事、悩みや相談をさせて頂いた。子ども共々勉強の機会をいただいていると感じます。今後も商大附高と父母の会の発展を願い、来年度に繋がる活動が出来たらと思っております。

会計 横尾麻子

あけましておめでとうございませう。皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年度もあと僅かとなりましたが、会員の皆様のご協力を頂き商大附高祭をはじめとした行事を無事にできましたこと、心より感謝申し上げます。

十月に商大附高祭では父母の会として参加させて頂いた。生き生きとした様子の子どもたちと楽しい二日間を過ごすことができました。

子ども入学と共に役員をお受けし、不安を抱えてのスタートで

したが、様々な行事に参加する中で会員の皆様や教職員の皆様のご指導ご協力を頂きながら、楽しく貴重な三年間を過ごすことができました。本部役員としての活動をさせて頂いたことに感謝し、商大附高の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

会計 石綿綾子

謹んで新春のお慶びを申し上げます。父母の会総会、学年学級懇談会では、会員の皆様のご協力をいただき、無事に進める事が出来ましたこと、感謝申し上げます。

今年度は、商大附高祭が開催され、父母の会は、例年通りカフェを開き、お陰様で大勢のお客様がお越しくださいました。コーヒーをテーブルに運んだ際、「ありがとうございます」と言いつつ、頭を下げてくれた生徒さんや卒業生がいて、嬉しくなり、親御さんや、先生方のご指導あったことと、感心し、温かい気持ちになりました。最後に、商大附高の益々の発展と、会員の皆様、教職員の皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

三年生保護者より

旅立つ我が子へのメッセージ



鴻上まつよ

商大附高校卒業 おめでとう。

特進生にも関わらず、迷わず剣道部に入部。両立が苦手なあなたは、入学から二年三か月間は「剣の道」に心血を注ぎ、後の八か月間は「勉学の道」に全てを費やしましたね。「三年間、俺には放課後が無かった」と嘆いていましたが、汗と涙と仲間と笑顔と、敗北感乗り越え自分と戦い勝利する感動と、これらが濃厚に詰まった三年の間に、あなたはどれだけ深く成長したのか。

剣道の先生には、自らの能力以上の事や予期せぬ困難にも立ち向かう技と心を教えていただき、勉学の先生には最後まで根気よくサポートしていただきました。感謝を忘れずに。そして、これから目指す新たな道へ自信を持って進んで下さい。ずっと応援します。最後に、ご指導下さった先生方

に心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

小野 順市

卒業に当たってまず、学校関係者の皆様、学友の皆様にご感謝申し上げます。高校時代が娘にとって一番充実して、楽しい学校生活だったと思います。また役員をさせていただくことになり、学校の様子が多少わかるにつれ、ますます、商大附高のすばらしさを再認識いたしました。

演劇部の活動を通じて、娘の頑張っている姿、また、文化祭では、友達六人ほどで父母の会喫茶店で楽しそうに談笑している姿をお勝手口から覗かせていただき、幸せな気分になりました。

これから受験を控えています。クラブ活動や受験を通して、子どもがたくましく成長している様子を目の当たりにして、これらの経

験を長い人生のあらゆる場面で生かしていつてほしいと願います。希望の上空へ巣立ちゆく娘よ、卒業おめでとう。

原田 久美子

思い起こせば期待と不安の入り混じった入学式から早三年、卒業の季節となりました。

あなたの高校生活は剣道一筋で嬉しかったこと、苦しかったこと、色々な場面があったと思います。それでも仲間がいて、仲間と一緒に頑張れたことは、これからの人生の糧となり、素晴らしい経験だったと思います。

まだまだこれからのあなたの人生、たくさんの方が必要でしょうし、努力しても報われないことも多くあると思います。それでも周りの人々を大切に、感謝の気持ちを言葉で表わすことを忘れず、これからの道を歩んで下さい。

最後に、ご指導頂いた校長先生はじめ諸先生方に心よりお礼申し上げます。また剣道を教えて下さった先生方、厳しさの中に情熱と優しさを感じこのような環境で過

せた事に感謝致します。

根本 さおり

新しい制服に身を包み、商大附に入学してから、早いもので三年が経とうとしています。この三年間には楽しいこと、苦しいこと、たくさんの方があられました。その一つ一つがあなたを成長させてくれたのだと思います。そして、四月からは、小学生の頃からの夢を実現させるための挑戦が始まります。その夢の実現のための第一歩を踏み出すことができるのも、あなたの周りであなただけを支えてくれた方々、三年間お世話になった先生方、そして、共に学んだ仲間のおかげだということを忘れず、常に感謝の気持ちをもって頑張ってください。

最後になりましたが、三年間支えていただき、指導して下さった諸先生方、お世話になりました。ありがとうございます。

森澤 栄

強豪校でバレーボールがしたいとの事で、期待と不安を胸に商大

附高の門をくぐってから早三年が経ちました。

入学後はバレーボール三昧の日々でした。朝早くから夜遅くまで厳しい練習に耐え良く頑張った。おつかれ様！その結果、見事に春高バレー出場権を手に入れたと思います。群馬大会決勝の試合では、最後まで諦めない姿に親ながら感動しました。仲間にも恵まれ、全員バレーそして商大魂（一緒に応援してくれた生徒・保護者）すべての人の力はすごいと感じました。部活動では父母共に楽しませてくれました。ありがとう。心も身体も成長していく姿はとても嬉しく思います。

この貴重な高校生活を生かし、何事にも諦めず、自分の夢に向かって頑張ってください。応援しています。

最後に、三年間支えていただきました諸先生方、大変お世話になりました。本当にありがとうございます。

境野友理子

中学に入った頃から反抗期が始まり何を言っても何を聞いても、「うん…」の一言。高校に入って

からはそれが更にエスカレートし、たくさん喧嘩もしましたね。

高校に入り野球部に入部し、たくさん良い仲間に出会えました。暑い夏寒い冬、辛い練習を乗り越えられたのも仲間の支えがあったからだと思います。辛い事悔しい事、たくさんあったと思いますがあなたは弱音をはく事もなく愚痴や不満いっさい言わず精一杯頑張る姿を見せてくれました。だから私も一緒に頑張れたのだと思います。そして私にも最高の仲間に出会わせてくれました。一緒に汗を流し子ども達の応援をした事、子ども達の辛さを思い陰で泣いた事、一つ一つが私の宝物になりました。最高の仲間と会わせてくれたあなたに私は感謝の気持ちでいっぱいです。

最後に、親子でお世話になった先生方、部活の監督、コーチの方々、最高の仲間達に感謝の気持ちを送ります。ありがとうございます。そして我が息子へ、ありがとう。

今川幸子

可愛い制服に身を包みどんな三年間を過ごすのか、希望に胸を膨

らませていた入学式。過ぎてみれば、いつも楽しそうに笑っている娘の姿しか浮かびません。

部活動は直感で「やりたい！」と思ったアーチエリー部に入部し、親としては「三年間続けられればー。」との思いでしたが、数々の賞状を取る事が出来ました。

関東大会出場、インターハイでは団体四位の実績を残しました。これも、的を射るアドバイスをし下さった久雄先生、正樹先生、かけがえのない仲間の支えがあったからこそです。頑張り抜く事ができた三年間は宝になりました。これからこの先の未来が豊かなものとなるよう、思い出を大切にしてください。応援しています。

最後に、三年間ご指導下さった諸先生方、大変お世話になりました。

小林光子

とても感受性が強い君。スポーツが当たるのが大嫌いだと言葉の魔術でふいをつかれる。残念なくらい内弁慶だ。

又、一歩踏み出す前におまじない言葉で空気を重くし我が身を縛る本当に痛い。

卒業のベルが近づいた今。君の中で何かが囁いた。

「今日、友達が出来たヨ」

「僕、スタートラインに立つ事が世界が動く始まりと感じた」

「感傷は問題ではない。」

私の中でも春風が囁いている。四月からの大学生活に君の思いを乗せて、凸凹の生活を綴り失敗する楽しみを知ってください。君の色が添えられますように。

最後に三年間ご指導下さいました諸先生方、心よりありがとうございます。

中島美佳子

何度目の卒業式を迎えるのでしょうか。最後の末娘の卒業！

学生生活はどうでしたか？

小・中・高、その時々で大変な事や楽しかった事が沢山あったね。時間はあっという間に過ぎ去り、もうすぐ最後の卒業式です。そして私も子育て卒業です。これからまだ長い道のり、後悔しないように進んで下さい。春からは就職し

大人の仲間入りです。学生とは違い、大変な事をもっと増えるでしょう。一社会人として自覚し、これからは頑張って下さい。家族みんなでも応援しています。

最後に校長先生をはじめ諸先生方には大変お世話になりました。親子で同じ学校を卒業でき、とても嬉しく思います。ありがとうございました。

神戸 梢

時が経つのは早いもので、もう卒業なんです。

バレエを続ける為に商大附に入り、三年間、朝早くから夜遅くまで良く頑張ったと思います。「日本一の絆」で皆で春高目指し今年はその夢を叶えましたね。今まで一度もコートに立つ事はなかったけれど、東京体育館Dコートのベンチで仲間をサポートしてる綾乃の姿を見た時、三年間の色々なことが思い出され、目頭が熱くなりました。

大舞台に一一〇〇人という大応援団の心強い応援に、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

そして、娘に関わって頂いた全ての方々に感謝申し上げます。

三年間ありがとうございました。綾乃☆これからも皆、味方であるから、自信を持って、自分の決めた道を突き進んでいって下さい。卒業おめでとう！

「根を張る」 吉村 巳之

いよいよ卒業ですね。進学してこれから自分の世界を拓げていく娘に贈りたい言葉・それは「根を張る」ということ。

自分の周りをよく見て、できる限りのことを面倒臭がらず率先して関わって欲しい。楽しいことばかりではなく、大変そうなこともできれば一生懸命に・・。苦楽を共にできる人はたくさん居れば居るほど良い。一つ一つの経験や関わりを持つ人が大切であって、ただ時間の経過だけを待っても根っこは生えないし伸びてはいかないもの。根っこは目に見えるものではないけれど、しっかりと根があるから幹も枝葉も大きくなることを忘れずに・・。おめでとう。

平成28年度私立保護者連合会 学校見学会に参加して

平成28年10月21日(金) 東京農業大学第二高等学校 多目的ホール

- 農大二高内の学校見学では広く明るい校舎の印象を受けました。生徒の間をぬって移動をいたしました。挨拶もあり好感を持ってました。部活動の発表では吹奏楽を見学させていただきました。聞きしに勝る素晴らしい演奏で感動いたしました。商大附もこのような目玉となる活動があったらと少々うらやましい思いがありました。学校を知ることはやはり生徒を見るに尽きることも今回参加させていただきました。明るい生徒や頑張っている生徒、学校生活を普通に過ごすことができる生徒たちがいることで学校を支えている先生方や保護者のもろもろの一生懸命が伝わってまいります。私たちも他校に劣らぬ協力で商大附を支えなくてはならないな、という気持ちで湧きました。今回の学校見学会は保護者にとって良い刺激の会であったのではないかと考えております。(榎本 恭子)
- 校内を見学した中で、自習室が自彊室(じきょうしつ)と名付けられていたのが印象的でした。自彊不息(じきょうやまず)が名前の由来で、自ら積極的に取り組み、休まず目的を達成するという意味が込められているそうです。また、吹奏楽部によるマーチング(リトルマーメイド)を間近で見ることができ感動しました。(石綿 綾子)
- 普段他校との交流がない為、とても刺激があり楽しい時間でした。子ども達からの挨拶、学内もキレイでした。そして何より親御さんの学校愛が素晴らしく我々も負けてない！と感じながら学校説明を聞いていました。一番大切な事だと感じながら1人でも多くの方が商大附の良さを知っていただけたら良いのに…と感じました。(米谷 悦子)



創立110周年記念

商大附高祭に参加して

10月29日(土)、30日(日)に創立110周年を記念し第13回商大附高祭が開催されました。テーマは「自主・自立 Do it by yourself ～110周年さるなる高みへ～」でした。

初日の土曜日は、少し風が強い日でしたが、日曜日は穏やかな天候に恵まれ、地域の方々、生徒友人、保護者、卒業生など、前回の商大附高祭を超える約5000人の方々にご来場いただきました。内容も、センターステージでの仮装パーティ、ダンスだよ全員集合、隠し芸披露します!、嘘つきは誰だ!など、講堂でのSing!Sing!Sing!や吹奏楽部・軽音部の演奏会、演劇部の発表など、34文化部、科・コースの出展、8つの模擬店、男子サッカー部の招待試合(対高工)などで非常に盛り上がり、無事に終了することができました。ご来場いただきましたみなさん、ありがとうございました。

- 順番待ちの列ができるほど、大盛況となり、とても充実した「エンジェルカフェ」となりました。本部の方々と一緒に作業することで、一体感も増し楽しくお手伝いできました。テーブルの花、食器で飲むコーヒーなど、「ホッ」とくつろげるカフェだったのでないでしょうか。商大附高祭実施にあたり、ご尽力いただいた関係者の方々ご苦労様でした。(蛸山 香代)
- 30日だけの参加で忙しく見学はしなかったのですが、コーヒーをテーブルに運んだ時、商大附の生徒さんや卒業生と思われる若いお客様が「ありがとうございます」と一言言ってくれたのが、とても好印象でうれしくなりました。我が子にもこうあってほしいと願います。(石綿 綾子)
- 今年2年生の娘と共に商大附高祭に初めて参加させていただきました。ウフサでは聞いていましたが、楽しく参加させていただきました。都合上、日曜日だけの参加でした。役員間の交流の機会にもなり、エンジェルカフェは思ったよりも盛況で忙しかったですが、終



わってみればあつという間で充実した時間でした。また、学校の活動にふれる機会でもあり、生徒さんや先生方とも触れ合う機会なので、参加出来て良かったと思います。隔年行事なので次の参加は無いですが、自分が学年集会(総会)時などで聞いたように次の学年にも伝えてゆく事も大事かと思いました。いろいろお世話になりました。(海老沼 久之)

- 文化祭の模擬店だから割と簡単なものを想像していましたが、実際はコーヒーもケーキも本格的で食器も豪華なものを使っていて驚きました。2日間お天気にも恵まれ、途切れることなくたくさんのお客様に来ていただき結構忙しかったのですが、子どもの様子を見たり、先生方や一緒に働いた役員の方々といういろいろな話ができて、とても楽しい2日間でした。事前の準備から後片付けまで、高野事務長はじめ事務の先生方には大変お世話になりました。ありがとうございました。(生沼 英治)



進路指導部より

【進学状況】

今年度、現時点での入試結果は、国公立大学の推薦・AO入試での合格者が9名。その内訳は、横浜国立大学1名、弘前大学1名、群馬大学3名、高崎経済大学3名、群馬県立県民健康科学大学1名となつていきます。昨年度は18名でしたので、これからの一般入試で三年間積み上げてきた実力を遺憾なく発揮して一人でも多くの生徒が合格を勝ち取ってくれることを期待したいと思います。一方私立大学ですが、現時点での合格者数は110名となつています。

昨年子どもが貧困が一つの話題となりました。2012年のデータにより、貧困率は16.3%に達し、「全国民の貧困率」16.1%を超えたこととなります。18歳未満の子どもたちのうち約328万人が貧困と認定されたわけですが、そして政府は、「子どもの貧困対策の推進に関する法律」を定め対策に乗り出しました。これ

は、人口減少でただでさえ全体が縮むなか特に少子化によって若年層が減少していく我が国の将来を考えた場合、誰が日本をしょって立つていくのかという不安からくるものにほかなりません。お隣の中国をはじめその他のアジア・アフリカ諸国が台頭してくるなかで将来に希望を持ってない子どもが増えてきたのでは日本の将来は暗いものになってしまいます。そしてますます進むグローバル化の中で日本が置いてけぼりにされる日が来るかもしれせん。さらにはITが進化を続ける今日において、人工知能の発達は新たな仕事も生み出すでしょうが、そこには人工知能に使われる側の人間も生み出されるといわれています。そこで貧困側の子どもた

平成28年度 進路希望調査（大学志望・短大志望）

Table with columns for University/Short University, Year (1, 2, 3), Gender (Male/Female), and Total counts. Rows include categories like 文系 (Literature, Social, Law, Education, etc.) and 理系 (Science, Agriculture, Medicine, etc.).

ちがどちらの立場に属するかは想像に難くないのではないだろうか。このように、高度人材育成が叫ばれている一方で、経済格差が子どもの教育格差に直結している現実を放置すれば将来の日本は世界の下請けと化すかもしれません。また日本政府の行っている家族支援は少なく、教育予算も高くありません。保育園、出産、育児休業給付、家族手当などを含む家族支援に充てられる公的支出の GDP 比は、OECD 平均が 2・2% に対して、日本は 1・4% です。高等教育に対する公的支出が低いのも日本の特徴の一つであり、支出の 65% が私費で賄われています。ちなみに OECD 平均は 30% であり、OECD 加盟国で私費支出が 50% を超えるのは、米・韓・豪・チリのみです。今後の支援拡大が期待されるところです。

▼主な合格大学

- 弘前大学(1) 群馬大学(3)
- 横浜国立大学(1) 群馬県立県民健康科学大学(1) 高崎経済大学(3) 青森大学(1) 東北芸術工科大学(1) 足利工業大学(1) 共愛学園前橋国際大学

- (5) 桐生大学(1)
- 群馬医療福祉大学
- (5) 群馬パーパス大学(2) 上武大学
- (2) 高崎健康福祉大学(3) 高崎商科大学(18) 埼玉学園大学(1) 埼玉工業大学(6)
- 十文字学園女子大学(1) 城西大学
- (2) 女子栄養大学
- (1) 駿河台大学
- (3) 東京国際大学
- (2) 日本医療科学大学(2) 日本工業大学(1) 文教大学(1) 神田外語大学(1) 淑徳大学(1) 城西国際大学
- (1) 千葉工業大学(2) 千葉商科大学(1) 関東学院大学(1) 亜細亜大学(1) 桜美林大学(1) 学習院大学(1) 学習院女子大学(1) 北里大学(1) 国士舘大学(1) 駒沢女子大学(2) 実践女子大学(2) 専修大学(3) 大正大学(2) 大東文化大学(2) 拓殖大学(1) 玉川大学(1) 帝京大学(4) 帝京科学大学(1) デジ

- タルハリウッド大学(1) 東海大学(1) 東京経済大学(1) 東京農業大学(1) 東京福祉大学(4) 東洋大学(1) 東洋学園大学(1) 日本女子体育大学(2) 日本体育大学(1) 文京学院大学(1) 目白大学(1) 立正大学(1) 早稲田大学(1) 新潟医療福祉大学(1) 朝日大学(1) 京都産業

平成 28 年度 進路希望調査 (専門学校志望)

	1年		2年		3年		
	男	女	男	女	男	女	
文系	文・人文	0	1	0	0	0	1
	社会・国際	0	2	0	4	1	2
	法・政治	0	0	0	0	0	0
	教育	0	0	0	0	0	0
	経済・経営・商	3	1	1	0	1	0
	芸術・スポーツ	0	8	1	6	1	11
	家政・生活	1	2	0	1	0	1
	総合・情報・人間	2	0	0	1	1	1
	幼児教育・保育	0	3	0	4	0	2
	理容・美容	0	22	3	12	0	12
	医療・福祉	2	2	2	4	2	9
	その他	0	6	3	7	3	27
	未定	1	5	3	4	2	4
理系	理学・工学	4	0	1	0	2	0
	農学	0	0	0	0	0	0
	医・歯・薬	0	0	1	1	0	3
	教育	0	0	0	0	0	0
	医療(歯科・臨床)	0	1	0	3	2	9
	看護・保健	0	6	1	11	3	13
	動物	0	11	0	3	3	5
	その他	2	4	1	2	4	3
	未定	0	0	3	2	0	1
	未定	3	8	0	6	1	1
男女合計	18	82	20	71	26	105	
合計	100	91	131				

平成 28 年度 進路希望調査 (就職志望)

	1年		2年		3年	
	男	女	男	女	男	女
事務職	0	5	0	4	0	4
製造業	0	0	4	1	9	4
販売職	0	4	0	5	2	5
サービス職	0	1	0	4	0	4
准看護師	0	1	0	0	0	0
公務員	1	0	3	2	7	2
自家・その他	1	1	1	1	2	0
未定	2	13	6	19	3	8
男女合計	4	25	14	36	23	27
合計	29	50	50			

大学(1) 立命館アジア太平洋大学(1)

▼主な合格短期大学

育英短期大学(11) 桐生大学短期大学部(3) 群馬医療福祉大学短期大学部(2) 高崎商科大学短期大学部(26) 新島学園短期大学(7) 明和学園短期大学(1) 埼玉女子短期大学(3) 武蔵丘短期大学(1) 大妻女子大学短期大学部(1) 戸板女子短期大学(1) 東京女子体育短期大学(1) 桐朋学園大学短期大学部(1) 目白大学短期大学部(1)

(進学指導主事 菊池弘幸)

【就職状況】

群馬県労働局では平成28年9月末現在における来春の高校新卒者の求人、求職内定状況を発表しました。求人倍率は、前年同期を0.15ポイント上回る2.07倍となり平成20年3月卒業者以来9年ぶりに2.0倍を超えました。求人数は、前年同期(6096人)に比べ11.1%増加の6770人となり、平成11年3月卒業者以

来の水準となりました。産業別に見てもほとんどの産業で増加しています。一方、求職者数は前年同期3180人に比べ2.7%増の3266人となりました。就職内定者数は高求人倍率を反映し、前年同期1981人に比べ7.4%増加の2128人となり9月末時点での内定者数としては平成11年3月卒業者以来18年ぶりに2000人を超えました。

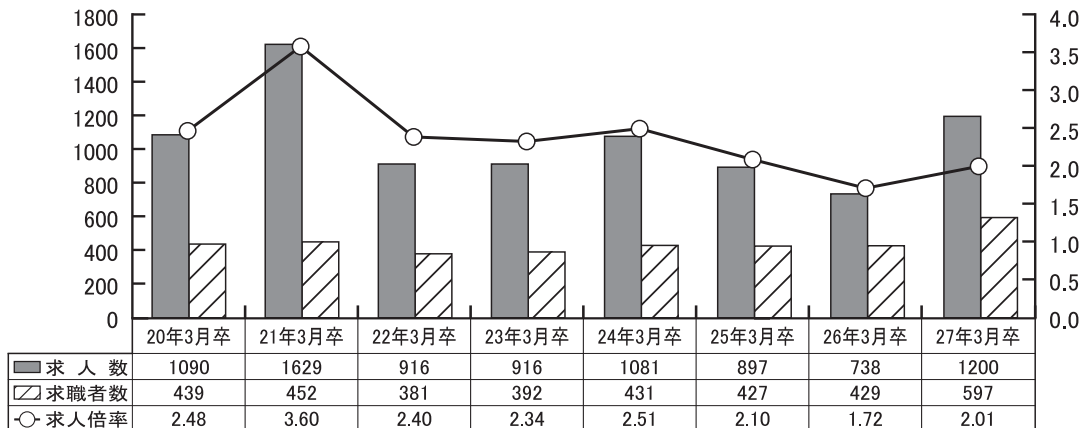
現場でも実際に手ごたえのある状況となっています。求人票は7月1日以降、9月に入っても途絶えることなく、9月16日以降から始まる就職試験に臨みました。試験に落ちた生徒たちは、10月以降(がんばれ高校生)に応募した企業からはほとんど内定をもらっていません。製造業や卸売り・小売業が最も好調で採用が多かったようです。自分に合った職種をさがし、さらに具体的な会社を選び出すことは、決して簡単なことではありません。しかも決められた時間内に決断しなければならぬわけですから。そのためにも、指導部では、早い時期から就職希望者には具体的な内容の指導をして行きたいと思っています。高校生の就職

の選考は一人一社制で、9月中旬から始まりです。今年度はこの時期に応募した生徒が三分の二、10月以降が残りとなっています。この時期は一人二社までの推薦・応募が可能となりますが、現実的には難しくなる時期です。もちろん、どんな状況でも、生徒本人の希望がしっかりとしていないといけないと同時に、受験準備を充分にする必要があります。企業に採用されるためには、改めて、言葉遣いや身だしなみを注意してほしいと思います。また、体調管理、言葉遣い、マナーや常識についても同様です。企業にとって一番重要視される「コミュニケーションの取り方」についても普段から身に着けておくことが大切です。

(職業指導主事

水上 浩)

求人数・求職者数・求人倍率の推移 (高崎市内分)



生活指導部より

「私達のスマホ利用ルール」

アメリカ大統領にトランプ氏が就任しました。大方の予想を覆した結果に世界中が驚きを隠せていません。特に注目されているのが彼の「Twitter」での呟きです。彼の一言で大企業が経営方針を転換させられ踊らされています。全くもって恐ろしい時代になったと実感させられます。

SNSの持つ力は想像以上の影響力を持っていることを改めて実感しました。同時にSNSの持つ反応の早さに驚きました。手紙や書類のやり取りでは考えられない程の速効性であり、多くの人々への影響力を持つ人間が、もし誤った使い方をしていたらと思うとゾッとします。

さて、本校でも「私達のスマホ利用ルール」ということで生徒会で正式に『つぶやかかない 文字にしない 面と向かって言えないこと』(夜10時以降は使用しない)が決められました。

心に浮かんで消えていく様々

な思いや考えが短い言葉で伝わる事もあるかもしれませんが、本当に大切な事、大事な事はきちんと相手に会って伝える事が大切です。

言葉以外の声のトーン、表情、身振り、仕草等……+αが大切です。便利な道具も使う人の心掛け一つで良くも悪くもなってしまう。正しい使い方を心掛け、トラブルに巻き込まれないよう、スマホと上手に付き合ってくださいと思いま

す。生徒で決めたルール、ぜひ皆さんで守って行って下さい。
(生徒指導主事 田沼稔夫)



平成 28 年度 父母の会年間行事

月	日	曜日	事業内容(会場等)
4	8	金	入学式(群馬音楽センター)
5	13	金	本部役員会
	21	土	平成27年度総会・本部役員引継ぎ会(暢神荘)
	27	金	高崎地区PTA会長及び管理職歓迎会(高崎ビューホテル)
	31	金	県私立中学高等学校保護者会連合会総会(前橋 ラシーネ)
6	10・11	金・土	県高P連総会(一泊:伊香保 ホテル「天坊」)
	19	日	3年学年学級懇談会・反省会
	26	日	1年学年学級懇談会・反省会
7	3	日	2年学年学級懇談会・反省会
8	19	金	
10	14	金	西毛地区高P連指導研究集会(ニューサンピア高崎)
	21	金	県私立小・中・高等学校保護者会連合会理事会・学校見学会(農大二高)
11	18	金	県高P連指導者研究集会(前橋テルサ)
	23	月	後援会・同窓会合同研修旅行(新潟寺泊・弥彦神社と酒蔵見学)
	29	火	私学振興全国大会(東京メルパルクホール)
1	13	金	後援会・同窓会役員合同新年会(ヴィラ・デ・マリアーヂュ)
	26	木	平成28年度群馬県私学振興大会(ラシーネ)
2	10	金	3年学年学級役員反省会(ヴィラ・デ・マリアーヂュ)
	17	金	県私立小・中・高等学校保護者会連合会理事会・学校見学会(共愛学園)
3	1	火	第68回卒業式(群馬音楽センター)
	17	金	1・2年学年役員合同反省会(ヴィラ・デ・マリアーヂュ)

平成27年度 決算について

学校法人 高崎商科大学

平成27年度決算につきましては、平成28年5月30日開催の理事会において承認され、同日開催の評議員会に報告されました。

現在、本法人の経営状態は、日本私立学校振興・共済事業団が示す「定量的な経営判断指標に基づく経営状態の区分」に照らし合わせた場合、昨年度に引き続き過去14年間「Aランクの状態」(正常状態)に位置しており、財政基盤はきわめて安定していると言えます。今後ともこの健全な経営状態を維持するよう、より魅力ある学園とするため教育研究内容の充実や施設設備の整備に引き続き努力して参ります。

なお、学校法人会計基準の改正に伴い、平成27年度より財務関係書類が一部変更されています。また、財務関係書類については情報公開を行っており、学校法人高崎商科大学ホームページ及び各設置学校の内の所定の場所で閲覧することができます。

① 資金収支計算書の状況

資金収支計算書は、その年度の諸活動に対応する資金の収入と支出のほか、その年度内において現実に収納し、また支払った資金の収入と支出について、その期末を明らかにする書類です。

平成27年度の資金収支状況について、収入は前年度繰越支払資金の2,257,036千円を加え、合計で5,006,857千円となり、寄附金収入、補助金収入及びその他の収入等で増加したものの、学生生徒等納付金

収入、手数料収入、前受金収入、資産収入調整勘定等が減少したことで、予算に対しては76,007千円の減少となりました。

一方、支出については、人件費支出、教育研究経費支出、管理経費支出、施設関係支出及び設備関係支出等で減少しましたが、翌年度繰越支払資金は予算に対し1,272千円減少し、2,116,341千円となり、昨年から140,695千円の減少となりました。

資金収支計算書

(単位：円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	1,428,204,380	1,426,990,710	1,213,670
手数料収入	46,973,198	46,371,368	601,830
寄付金収入	22,766,748	23,792,508	△ 1,025,760
補助金収入	791,075,407	849,588,464	△ 58,513,057
資産売却収入	400,000,000	400,000,000	0
付随事業・収益事業収入	17,075,000	17,281,462	△ 206,462
受取利息・配当金収入	21,948,119	21,635,388	312,731
雑収入	63,987,000	63,882,930	104,070
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	225,200,000	224,664,000	536,000
その他の収入	88,071,351	135,522,701	△ 47,451,350
資金収入調整勘定	△ 279,473,000	△ 459,909,072	180,436,072
前年度繰越支払資金	2,257,036,941	2,257,036,941	
収入の部 合 計	5,082,865,144	5,006,857,400	76,007,744
支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	1,343,694,043	1,332,971,090	10,722,953
教育研究経費支出	536,786,655	526,970,437	9,816,218
管理経費支出	161,017,758	153,928,944	7,088,814
借入金等利息支出	3,068,585	3,068,585	0
借入金等返済支出	44,550,000	44,550,000	0
施設関係支出	417,541,128	417,349,085	192,043
設備関係支出	93,895,071	92,757,670	1,137,401
資産運用支出	315,900,000	315,900,000	0
その他の支出	28,033,570	27,693,334	340,236
(予備費)	39,285,023		39,285,023
資金支出調整勘定	△ 18,521,376	△ 24,673,692	6,152,316
翌年度繰越支払資金	2,117,614,687	2,116,341,947	1,272,740
支出の部 合 計	5,082,865,144	5,006,857,400	76,007,744

② 事業活動収支計算書の状況

事業活動収支計算書は、その年度の「教育活動」、「教育活動以外の経常的な活動」及び「前記二つ以外の活動」に対応する事業活動収支及び事業活動支出の内容を明らかにするとともに、基本金組入額を控除したその年度の諸活動に対応する全ての事業活動収入及び事業活動支出の均衡状態を明らかにし、学校法人の経営状況を把握するための書類です。

平成27年度の事業活動収入は予算に対して55,786千円増の2,450,481千円、事業活動支出は予算に対して45,703千円減の2,246,423千円で、基本金組入前当年度収支差額は204,058千円の収入超過となりました。施設・設備整備、育英基金等の基本金組入額合計は

302,118千円となり、基本金組入後の当年度収支差額は98,060千円の支出超過となりました。

これにより、前年度繰越収支差額の951,921千円を加え、翌年度繰越収支差額は、853,860千円となりました。

また、単年度の収支状況の指標となる経常収支差額（＝経常収入（教育活動収入計＋教育活動外収入計）－経常支出（教育活動支出計＋教育活動外支出））は、99,984千円の収入超過となり、経営判断指標となる経常収支差額比率（経常収支差額／経常収入）も「正常状態」の値となっています。

事業活動収支計算書

(単位：円)

科 目		予 算	決 算	差 異	
教育活動収支	収入の部	学生生徒等納付金	1,428,204,380	1,426,990,710	1,213,670
		手数料	46,973,198	46,371,368	601,830
		寄付金	13,065,000	14,071,678	△ 1,006,678
		経常費等補助金	644,761,407	699,448,464	△ 54,687,057
		付随事業収入	17,075,000	17,281,462	△ 206,462
	雑収入	66,151,890	63,882,930	2,268,960	
	教育活動収入計	2,216,230,875	2,268,046,612	△ 51,815,737	
	支出の部	人件費	1,311,929,775	1,300,577,932	11,351,843
		教育研究経費	729,291,514	719,656,214	9,635,300
		管理経費	169,052,057	161,962,275	7,089,782
徴収不能額等		4,432,000	4,432,000	0	
教育活動支出計		2,214,705,346	2,186,628,421	28,076,925	
教育活動収支差額		1,525,529	81,418,191	△ 79,892,662	
教育活動外収支	収入の部	受取利息・配当金	21,948,119	21,635,388	312,731
		その他の教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入計	21,948,119	21,635,388	312,731
	支出の部	借入金等利息	3,068,585	3,068,585	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0
		教育活動外支出計	3,068,585	3,068,585	0
教育活動外収支差額		18,879,534	18,566,803	312,731	
経常収支差額		20,405,063	99,984,994	△ 79,579,931	
特別収支	収入の部	資産売却差額	300,000	300,000	0
		その他の特別収入	156,215,748	160,499,391	△ 4,283,643
		特別収入計	156,515,748	160,799,391	△ 4,283,643
	支出の部	資産処分差額	57,237,160	56,726,176	510,984
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	57,237,160	56,726,176	510,984
特別収支差額		99,278,588	104,073,215	△ 4,794,627	
〔予備費〕		17,115,887		17,115,445	
基本金組入前当年度収支差額		102,567,764	204,058,209	△ 101,490,445	
基本金組入額合計		△ 312,272,155	△ 302,118,492	△ 10,153,663	
当年度収支差額		△ 209,704,391	△ 98,060,283	△ 111,644,108	
前年度繰越収支差額		951,921,024	951,921,024	0	
基本金取崩額		0	0	0	
翌年度繰越収支差額		742,216,633	853,860,741	△ 111,644,108	
事業活動収支計		2,394,694,742	2,450,481,391	△ 55,786,649	
事業活動支出計		2,292,126,978	2,246,423,182	45,703,796	

- ・教育活動収支は、教育研究活動に係る収入・支出を区分したものです。
- ・教育活動外収支は、経常的な収支の内、財務活動に係る収入・支出を区分したものです。
- ・特別収支は、資産の売却・処分、施設設備寄付金（含む現物寄付）、施設・設備に対する補助金等の臨時的な収入・支出を区分したものです。

③ 貸借対照表の状況

貸借対照表は、会計年度末における資産、負債、基本金及び繰越収支差額を把握し、学校法人の財政状態を表わす書類です。

平成27年度末の総資産は、前年度末に比較して113,467千円の増加となり、本年度末10,727,597千円となりました。

資産の部では、「有形固定資産」が大学・短大の基幹ネットワーク機器・管理サーバーの更新や高校の大橋キャンパス隣接地取得、空調整備・照明設備の更新、駐輪場や豊岡グラウンドの整備等で資産の増加があり259,637千円の増加、「特定資産」が退職金引当資産の取崩しにより31,100千円の減少、「その他の固定資産」が有価証券の売却等により106,035千円減少し、「固定資産」全体では、本年度末8,358,720千円となり、対前年度122,502千円の増加となりました。また、「流動資産」は、現金預金等が減少したことから、本

年度末2,368,877千円となり、前年度に比べ9,034千円減少しました。

負債の部は、「固定負債」が802,120千円で、日本私立学校振興・共済事業団からの長期借入金等の減少により前年度に比べ96,082千円減少し、「流動負債」は357,378千円で、前年度に比べ5,492千円増加しました。この結果、総負債は、前年度末に比較して90,590千円の減少となり、本年度末1,159,499千円となりました。

また、純資産の部は、基本金が第1号、第3号の基本金で組入れが行われた結果、合計で8,714,237千円となり、前年度に比べ302,118千円増加しました。繰越収支差額は98,060千円減少し、前年度末の繰越収支差額951,921千円と合わせて、本年度末の繰越収支差額は853,860千円となりました。

これらの結果、純資産の合計は9,568,098千円となり、対前年度で204,058千円増加しました。

貸借対照表

(単位：円)

Table with 4 columns: 資産の部 (Assets), 負債の部 (Liabilities), 純資産の部 (Net Assets), and 合計 (Total). Rows include categories like 固定資産 (Fixed Assets), 流動資産 (Current Assets), 固定負債 (Fixed Liabilities), 流動負債 (Current Liabilities), and 純資産 (Net Assets) with sub-items like 基本金 (Basic Funds).

編集後記

元且にもらった年賀状に30年以上前の卒業生のものがありました。彼女は本校卒業後、高等看護の資格習得を目指して進学しました。本校在学中は理科科目が得意で、学習面にも部活動にも前向きに良く努力していました。現在は看護師として指導する立場で職務に当たっているようです。双子の子供は、両名とも国立大の医学部に進学し実習が始まっています。彼女の自立した人生と、今も大変だけど幸せですというメッセージに希望を感じました。

本校建学の精神は「自主・自立」に経済的自立と社会的自立、文化的自立が考えられます。経済的自立は、それぞれの生徒が自分の個性を生かし社会に貢献することです。希望する職業に就いて収入を得て経済的に自立することが大切です。自分が「やりたい事」をはっきりさせ、進路目標を持って努力して欲しいと思います。

社会的自立とは、他者と協力してチームの一員として自分のすべきことを理解し行動できる力を持つことです。みんなの行動をよく見て、他者の発言をよく聞き、自分の考えをまとめ発言する能力を育てることです。文化的自立とは自分の趣味や特技を大切にすることで、幸福感を実感することです。高校時代の部活動を大切にすることは、豊かな人生を築くことに繋がると思います。「自主・自立」の建学の精神を良く理解し、有意義な高校生活にして欲しいと思います。最後に、「商大附高だより79号」に寄稿頂きましたご父母の皆様及び先生方には感謝申し上げます。(牧口)

広報編集担当者

- 小林潤子(F2-4) 上野恵美(F2-9) 中島晶子(F2-9) 高橋浩美(F2-10)

2 学期以降県外大会出場(予定)部活動・結果報告



クラブ名	大会名	期日	成績
空手道部	国民体育大会(岩手)	10/8~10	個人組手 1回戦 F3-6 中野寛志
	平成28年度関東高等学校空手道選抜大会	1/14~15	男子団体組手・男子個人組手 出場 F2-7 矢菅海斗 女子団体組手 出場 女子 団体形 北関東 2位 女子個人形 準優勝 F2-2 周藤里緒、出場 F2-5 上田実季 女子個人組手 北関東 2位 F1-4 小峯杏子、北関東 3位 F1-8 竹内優希
アーチェリー部	第58回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会(静岡)	10/21~23	94位 F3-1 市川遼治
	平成28年度関東高等学校アーチェリー選抜大会(茨城)	11/5~6	男子個人 17位 F2-6 石井智也、57位 F2-5 市川和樹 女子個人 5位 F3-11 長壁優衣、9位 F3-10 秋場祐里奈、 F2-3 曾山莉愛、F2-8 金井二千華、S2-2 福田菜奈、 F1-1 室井麻佑、17位 F2-5 堀江絵梨花、F2-6 鈴木真子、 33位 F2-10 宗塚くるみ
	平成28年度全国高等学校アーチェリー選抜大会(静岡)	3/26~28	出場予定 男子個人 F2-5 市川和樹、F2-6 石井智也 女子個人 F2-3 曾山莉愛
フェンシング部	国民体育大会(岩手)	10/2~4	少年男子 7位 群馬県(F2-6 江藤和博) 少年女子 6位 群馬県(F3-9 遠藤里菜、F3-10 長壁伶奈、F1-7 設楽ゆひな)
	全日本フェンシング選手権・個人戦(東京)	12/1~4	男子サーブル 67位 F3-7 倉林洋太 女子フルール 23位 F3-9 遠藤里菜 女子サーブル 43位 F3-9 遠藤里菜 女子エペ 46位 F3-9 遠藤里菜
	全日本フェンシング選手権・団体戦(愛媛)	12/22~24	女子団体フルール 1回戦敗退 (F3-9 遠藤里菜、F3-10 長壁伶奈、F2-6 樺澤凧紗、F2-9 加藤有紗、 F1-7 設楽ゆひな)
	JOC ジュニアオリンピックカップ(東京)	1/6~9	ジュニア女子フルール 14位 F3-9 遠藤里菜 カデ男子エペ 12位 F2-9 中島直輝 他
	関東高等学校選抜フェンシング大会(東京)	1/27~29	男子団体フルール (F2-6 江藤和博、F2-9 中島直輝、F2-10 砂山智、 F1-8 松井大和、F1-5 石坂陸、F1-10 香内幹信) 女子団体フルール (F2-6 樺澤凧紗、F2-9 加藤有紗、F1-7 設楽ゆひな) 女子団体サーブル (F2-6 樺澤凧紗、F2-9 加藤有紗、F1-7 設楽ゆひな)
バレーボール部	第69回全日本バレーボール高等学校選手権大会(春の高校バレー)(東京体育館)	1/4~8	2回戦敗退(vs 就実高校)
ペッパーツ部	JAPAN CUP 2016	9/3	カラーガード部門 3位 F3-12 笠原亜美、松口悠、F3-4 須藤亜実、 F2-5 長澤愛奈、藤巻葵、F2-10 馬場美咲、S2-1 佐藤菜月、清水菜、 F1-8 齊藤ななみ、沼田季与花、F1-9 永井香帆、F1-10 稲川亜美、 生沼華奈、桜澤優花、松田安莉、S1-1 藤原萌々香、堀越夏海
	第44回マーチングバンド全国大会	2/19	カラーガード部門 出場
バトントワリング部	第51回バトントワリング関東大会	10/29	高等学校の部 バトン編成 銀賞 F3-4 阿久澤柚衣、F3-7 佐々木舞衣、 F3-7 宮川菜奈子、S3-1 中島雪菜、F2-1 山下凜子、F2-4 並木楓恋、 F2-7 梅田菜里、F2-7 矢島沙季、F2-8 小倉寧々、F2-9 清水麻羽、 F2-9 富岡菜音、F2-10 須賀有彩、F2-11 山本弓桜、F1-5 栗原唯、 F1-6 茂原安里、F1-8 下山雪月花、S1-2 白木夢南
スケート	平成28年度関東高等学校スケート大会	1/8	女子1500m 6位 F3-12 長岡芽以
放送部	第63回NHK杯高校放送コンテスト全国大会(東京)	7/25~27	テレビドキュメント部門 F3-12 堀愛華、F3-12 會澤就実、S3-2 楠理沙 ラジオドキュメント部門 S2-2 宮下優有、F2-4 宮崎大空、F2-4 飯塚彩、 S1-1 内堀翔大
	第40回全国高校総合文化祭広島総文全国大会	8/1~4	ビデオメッセージ部門 F3-12 堀愛華、F3-12 會澤就実、S3-2 楠理沙 オーディオビジュアル部門 S2-2 宮下優有、F2-4 宮崎大空
囲碁部	第32回関東地区高等学校囲碁選手権大会	H29年 1/21~1/22	女子団体戦 女子個人戦 出場 F2-1 岡部朱華、F2-4 熊井みのり、F2-4 橋嶋捺衣